

おおたま

2021

No. 123

令和3年11月発行



大山幼稚園運動会(10月10日)

9月定例会開催…………… P2～P8

令和2年度一般会計など8会計を決算認定
決算審査特別委員会の審査と意見
意見書1件を提出

一般質問

ここが聞きたい! 7人の議員が登壇 … P9～P15

目指せ!! 健康長寿日本一おおたま …… P16



the most beautiful
villages
in japan

大玉村は「日本で最も美しい村」
連合に加盟しています。

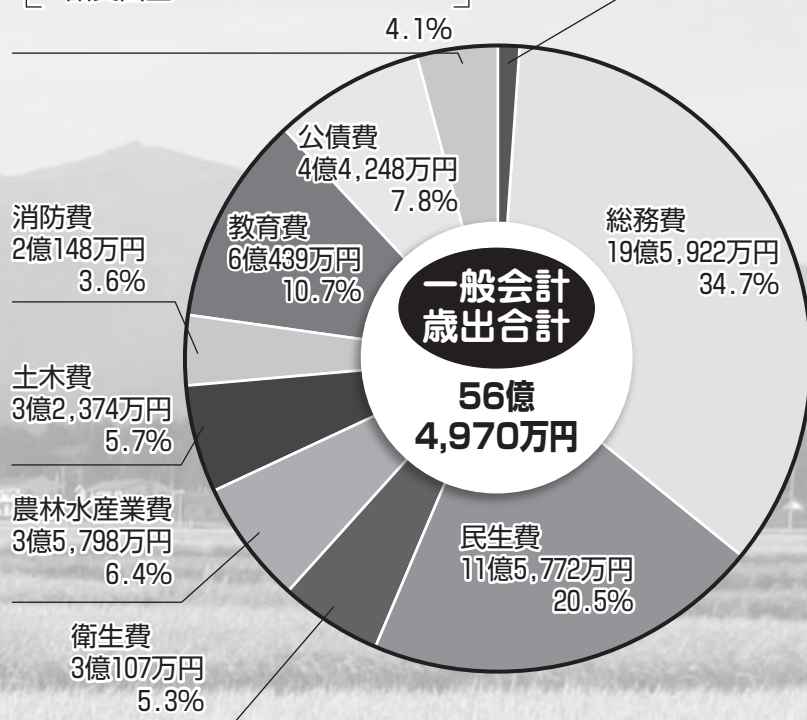
ウイルス感染症対策など

前年度より3億1,307万円増↑

※その他

・労働費	20万円	—
・商工費	1億6,562万円	2.9%
・災害復旧費	6,707万円	1.2%
・諸支出金	—	—

議会費
6,873万円 1.2%



衛生費

●健康長寿推進事業	624万円
●予防接種事業	3,712万円
●新型コロナワクチン接種事業	361万円
●広域行政組合衛生費負担金	1億2,413万円

商工費

●商工業振興事業（新型コロナ感染症対策等）	1億272万円
●観光振興事業	1,093万円
●ふるさと納税事業	908万円
●アットホームおたまた指定管理	3,115万円

消防費

●広域行政組合消防費負担金	1億3,065万円
●消防団活動事業	2,015万円
●消防施設整備事業	5,068万円

農林水産業費

●農業機械等共同利用整備事業補助	2,193万円
●農耕用運転免許取得推進事業	185万円
●中山間地域等直接支払制度	5,076万円
●多面的機能支払交付金事業	884万円
●有害鳥獣被害防止対策事業	568万円

土木費

●道路等側溝堆積物撤去事業	6,080万円
●道路維持管理事業	6,536万円
●橋梁維持管理事業	3,405万円

教育費

●スクールバス運行事業	3,142万円
●学校 ICT 推進事業	3,881万円
●文化財保護事業	1,038万円

災害復旧費

●土木施設災害復旧事業	6,707万円
-------------	---------

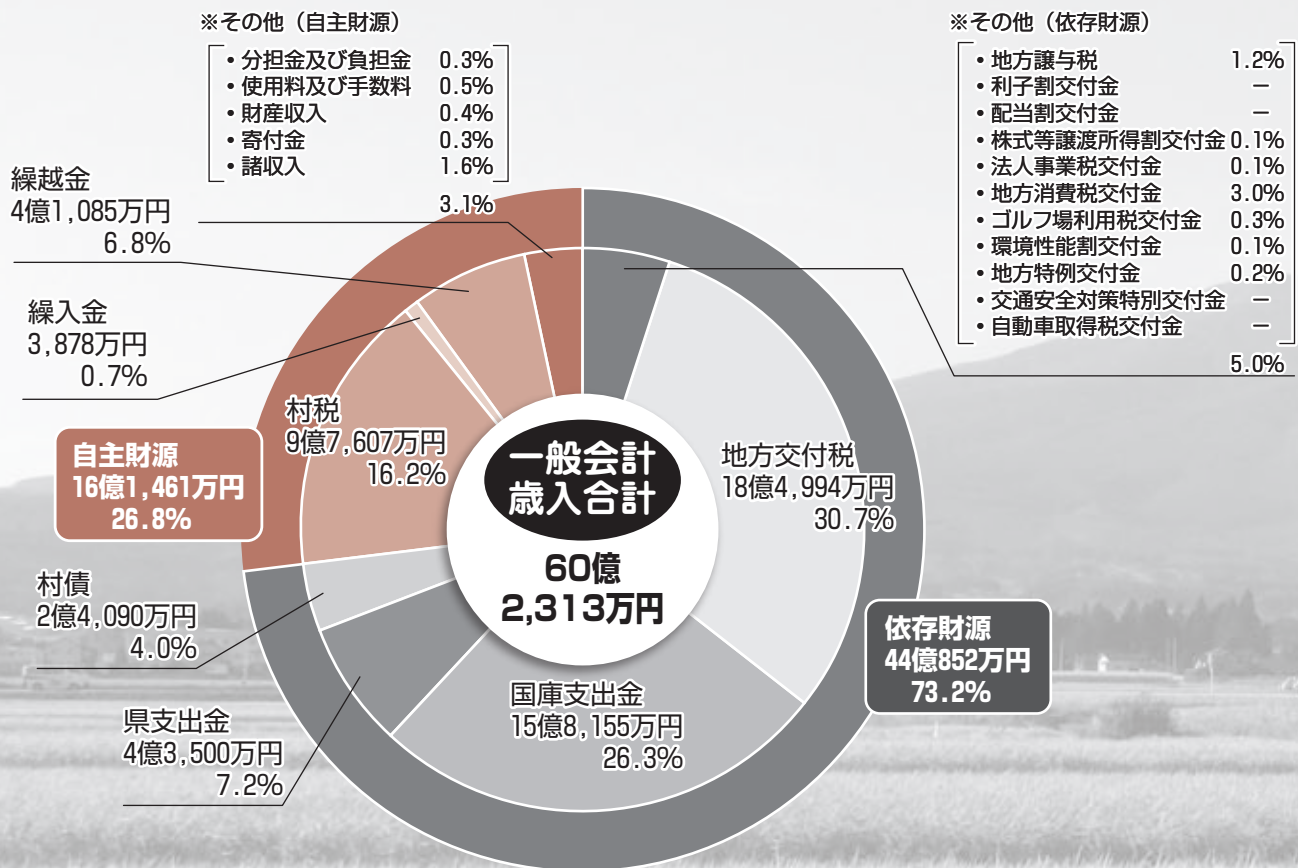
9月定例会開催

9月定例会は、7日から16日までの10日間の会期で開かれました。
内容は、村長提出案件20件（条例改正1件、決算認定8件、補正予算8件、人事案件1件、報告2件）及び議員発議1件、合わせて21件が提出され、審議した結果、原案どおり可決・認定しました。なお、令和2年度一般会計など8会計の決算認定議案は、決算審査特別委員会を設置して審査しました。陳情は1件提出され、審査の結果は8ページのとおりです。

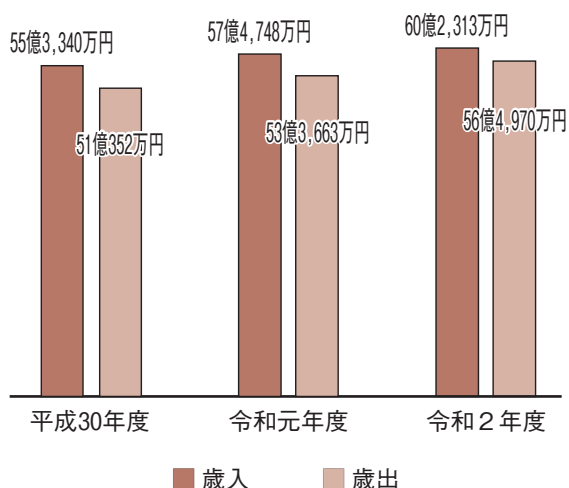
令和2年度一般会計決算

新型コロナ

歳入 56億4,970万円を認定



一般会計 歳入歳出決算の推移



総務費

●ふれあいセンター管理運営	313万円
●公共交通運行事業	2,021万円
●定住促進住宅団地造成事業交付金	950万円
●線量低減化事業	1億2,869万円
●災害対策（新型コロナ感染症対策等）	4,513万円

民生費

●社会福祉協議会活動支援	7,586万円
●国民健康保険特別会計繰出金	7,720万円
●新しい生活様式定着推進事業	4,593万円
●障がい者総合支援事業	1億8,187万円
●児童手当支給事業	1億7,904万円
●子育て支援医療費等助成	4,753万円

令和2年度 決算額

決算を読み解く

財政指標は「健全」

会 計 名	歳 入	歳 入 対 前年度比%	歳 出	歳 出 対 前年度比%
一般会計	60億2,313万円	104.8	56億4,970万円	105.9
国民健康保険特別会計	8億8,510万円	89.4	8億3,619万円	88.9
玉井財産区特別会計	743万円	65.1	408万円	47.8
農業集落排水事業特別会計	1億3,036万円	110.5	1億2,790万円	111.9
土地取得特別会計	1,144万円	35.3	1,144万円	35.3
介護保険 特別会計	【保険事業勘定】	7億3,615万円	7億3,368万円	102.3
	【介護サービス事業勘定】	91万円	58万円	33.9
後期高齢者医療特別会計	7,539万円	110.8	7,499万円	111.4
水道事業 会 計	【収益的収支】	1億7,506万円	1億5,407万円	103.8
	【資本的収支】	6,500万円	1億3,777万円	96.8

将来負担比率

2年度	—
元年度	2.5%

税金や交付税など毎年決まって入るお金に対して、将来、負担となる村の公債（借金）などの債務負担がどの程度の割合になるかを示す指標。350%を超えると、財政再生計画を策定する必要がある。

実質公債費比率

2年度	7.2%
元年度	7.4%

村の実質的な公債（借金）が税金や交付金などの収入に対してどの程度あるかを示す指標。数値が高いほど返済の負担が大きい。18%を超えると公債を発行する際に総務大臣または知事の許可が必要となる。

財政力指数

2年度	0.385
元年度	0.387

村の標準的な支出に対し、村が自主的に集められるお金（税金など）がどの程度あるかを示す指標。指数が高いほど自主財源の割合が高く、数値が1を超える場合、100%自主的な収入で運営できることになる。

経常収支比率

2年度	82.7%
元年度	87.9%

税金や交付税など毎年決まって入るお金に対し、職員の給料などの毎年決まって出るお金の割合を示す指標。100%になると、自由に使えるお金はゼロになる。昨年度大玉村が自由に使えるお金は17.3%となる。

決算審査意見書

地方税の確保および経常経費の削減を

代表監査委員 甲野藤 健一
議会選出監査委員 鈴木 康広

令和2年度の決算審査を8月17日から23日まで日程で行いました。審査意見については、次のとおりです。

審査意見 （一般会計・特別会計）

令和2年度普通会計決算状況を見ると歳入総額60億2,315万円のうち地方税9億7,607万円、地方交付税18億4,944万円であり、歳出総額56億4,971万円のうち人件費11億8,118万円、公債費4億4,248万円、物件費6億4,165万円である。経常収支比率は82.7%で対前年度で5.2ポイント減少しているが依然高い指標を示している。

令和2年度予算執行に關する事務処理については、毎月実施している例月出納検査及び2月に実施した定期監査において審査しており、指摘事項、改善事項はその都度指導

を行った。特に、次の事項を付して決算審査の意見とする。
長引く新型コロナウイルス感染症拡大により、さまざまな業種が多大な経済打撃を受けている。その中で本村の令和2年度決算は良好であった。昨今の社会情勢を踏まえた行政執行が今後も必要である。財源の確保と経常経費の削減に努め、行政運営に万全を期すことを望む。

審査意見 （水道事業会計）

損益計算書中、営業利益△302万4,299円、経常利益108,775円、5455円である。一方、供給単価（164.8円）が給水原価（175.5円）より下回る状況にある。これらの改善は必要である。

令和2年度決算を審査 ～決算審査特別委員会～

令和2年度一般会計、特別会計など8会計の
決算議案を次のとおり審査しました。

9/7

本会議

- ・議案の一括上程
- ・決算審査報告（監査委員）

9/10

本会議

- ・総括質疑
- ・決算審査特別委員会の設置

決算審査 特別委員会

- ・総務文教分科会・産業厚生分
科会の2分科会を設置

9/13,14

総務文教分科会 産業厚生分科会

- ・決算審査

9/15

決算審査 特別委員会

- ・分科会の審査報告
- ・決算審査特別委員会の審査結
果を集約

9/16

本会議

- ・決算審査特別委員会の審査結
果報告
- ・議案審議

分科会質疑

ピックアップ

分科会では多くの質疑がありました。その中から、い
つかをお知らせします。

総務文教分科会



（9月14日）

政策推進課

第五次総合振興計画

問

村の最上位計画である第五次総合振興計画策
定にあたり、住民からの意見をどのように収集
し計画に反映させたのか。

答

コロナ禍でグループ討議が実施できず、各団
体の代表者の意見やアンケート調査、各団体の
総会等に向いて意見の聞き取りをした。子育て
支援や高齢者の足の確保など、今までの施策
を継続し、さらに充実させてほしいとの意見が
あり計画に反映させた。

教育総務課

外国語教育

問

小さい頃から英語に触れ、外国人と接するこ
とは大変意義がある。子どもたちの英語教育の
実態は。

答

学習指導要領の改訂により小学校の英語の授
業時間数が増え充実した。昨年度は外国語指導
講師派遣先との調整がつかず幼稚園への派遣が
できなかった
ので、引き続
き検討する。



今年度実施された英語であそぼう
（玉井幼稚園10月6日）

事業募集の周知は

問

新規事業「おおたまっ子学び舎塾」のプログ
ラムینگ体験教室は参加者が少なかった。事業
を開催する際に周知方法を工夫できないか。

答

応募者が多数になる場合を想定し、学校を通
して6年生を対象に募集した。ICT教育にお
いて大変貴重な事業である。興味を引くチラシ
の作成など周知方法を検討したい。

産業厚生分科会

決算審査特別委員会の審査意見

決算審査特別委員会の決算議案に対する審査意見は次のとおりです。

住民生活課

防犯灯の設置は

問 防犯灯の設置数と要望数は。設置順はどのよう
に決まるのか。

答 要望件数は64件、新設は15件で、修繕は110
件である。要望のあった順ではなく、重要度
が高いと判断されたものから設置している。



(9月14日)

建設課

橋梁の維持管理

問 橋梁の維持管理と今後の
事業費の確保は。

答 村内78橋のうち、早急
な改修が必要な橋が11橋
あったが改修工事は終了
した。今後の事業費にも
国の補助金と村債が充て
られる。



深谷橋（大山字深谷）

総務部

- ① 庁舎等の維持管理事務事業について、役場は村
の顔であり、「日本で最も美しい村」連合にも加盟
していることから、敷地の環境美化は、必要に応
じ予算措置をし、時期を逃すことなく、常に気持
ちの良い状態にされるよう努められたい。
- ② ペルー共和国マチュピチュ村との交流が中断し
ているが、野内与吉顕彰会も設立されており、そ
れにふさわしい活動をすべきと考える。その前提
として、交流再開に向け最大限努力願いたい。

教育部

- ① 外国語教育について、小さい頃から英語に触れ、
外国人と接する機会があることは重要であり、子

決算審査特別委員会



(9月15日)

住民福祉部

- ① 地域の安全・安心のため、要望に応じた防犯灯
の設置を行うこと、また、緊急時に対応できる消
防団員の拡充に向け、地域及び行政連携のうえ新
規団員の確保に努めること。
- ② コロナ禍による受診控えで国保医療費が減少し
ている現状を踏まえ、元気づくりシステム事業や
フレイル予防運動推進事業を含め、住民の健康管
理に努めること。
- ③ 社協へ委託となった地域包括支援センターの業
務が、より充実した内容となるよう、業務量の見
直しをする等支援体制の拡充を図ること。

産業建設部

- ① 東日本大震災以降、米価が低迷している現状を
踏まえ、コロナ禍で更に疲弊している農業を下支
えするため、農業機械等共同利用整備事業や収入
保険の加入推進及び後継者問題へ取り組みととも
に、農地中間管理事業の活用を図る等、遊休農地
の解消に努めること。
- ② コロナ禍により厳しい運営状況にあるアット
ホームおおたまについて、委託先と充分協議の上、
健全運営に向けた取り組みに努めること。

現委員の須藤綾子氏（玉井字上額沢）の再任について同意しました。任期は、令和3年10月1日から令和7年9月30日までの4年間です。

教育委員会委員の同意

人事案件

令和3年度 7月補正予算

会 計 名	補 正 額	総 額
一般会計	2 億4,606万円	49億6,789万円

令和3年度 9月補正予算

会 計 名		補 正 額	総 額
一般会計		4 億9,627万円	54億6,416万円
国民健康保険特別会計		1,299万円	9 億1,316万円
玉井財産区特別会計		380万円	814万円
農業集落排水事業特別会計		246万円	1 億1,953万円
土地取得特別会計		708万円	2,683万円
介護保険 特別会計	【保険事業勘定】	2,378万円	7 億9,703万円
	【介護サービス事業勘定】	23万円	33万円
後期高齢者医療特別会計		40万円	7,209万円
水道事業 会 計	【収益的支出】	72万円	1 億5,051万円

7月臨時会 議決結果

議案番号	議 案 名	結 果
議案第46号	大玉村手数料徴収条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第47号	令和3年度大玉村一般会計補正予算について	原案可決
議案第48号	財産の無償譲渡について	原案可決

9月定例会 議決結果

議案番号	議 案 名	結 果
議案第49号	大玉村村営住宅管理条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第50号	令和2年度大玉村一般会計歳入歳出決算認定について	認 定
議案第51号	令和2年度大玉村国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	認 定
議案第52号	令和2年度大玉村玉井財産区特別会計歳入歳出決算認定について	認 定
議案第53号	令和2年度大玉村農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定について	認 定
議案第54号	令和2年度大玉村土地取得特別会計歳入歳出決算認定について	認 定
議案第55号	令和2年度大玉村介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	認 定
議案第56号	令和2年度大玉村後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	認 定
議案第57号	令和2年度大玉村水道事業会計決算認定について	認 定
議案第58号	令和3年度大玉村一般会計補正予算について	原案可決
議案第59号	令和3年度大玉村国民健康保険特別会計補正予算について	原案可決
議案第60号	令和3年度大玉村玉井財産区特別会計補正予算について	原案可決
議案第61号	令和3年度大玉村農業集落排水事業特別会計補正予算について	原案可決
議案第62号	令和3年度大玉村土地取得特別会計補正予算について	原案可決
議案第63号	令和3年度大玉村介護保険特別会計補正予算について	原案可決
議案第64号	令和3年度大玉村後期高齢者医療特別会計補正予算について	原案可決
議案第65号	令和3年度大玉村水道事業会計補正予算について	原案可決
議案第66号	大玉村教育委員会委員の任命について	同 意
議員発議第6号	新型コロナ禍による米危機の改善を求める意見書について	原案可決

9月定例会に提出された陳情

件 名	提 出 者	付託委員会	審査結果
新型コロナ禍による米危機の改善を求める陳情書	二本松市油井字田向 安達地方農民連 会長 佐藤 佐市	産業厚生	採 択

議員発議

意見書 1 件を提出

意 見 書	提 出 先
新型コロナ禍による米危機の改善を求める意見書	内閣総理大臣、経済再生担当大臣、農林水産大臣

※意見書…地方公共団体の公益に関することについて、議会の意思を意見としてまとめたもの。地方自治法第99条には、「地方自治体の議会は、当該普通公共団体の公益に関する事件につき意見書を国会又は関係行政庁に提出することができる」と規定されている。具体的には、議員が発議して本会議にはかり、議長名で関係機関に提出する。



9月定例会では、9月9日に6人、10日に1人の議員が一般質問を行いました。質問と答弁を要約した内容は、質問順に9ページから15ページです。

おしやま 押山 義則	1. 通学路の安全・安心のための備えを！ 2. 盛土、残土処理の実態、管理状況を点検する	9ページ
わたなべ 渡邊 けいこ 啓子	1. 消防水利の現状は 2. 情報化社会で子どもたちに必要な学びは	10ページ
きくち 菊地 あつのり 厚徳	1. 水田は遊水地として考えよう	11ページ
すずき 鈴木 やすひろ 康広	1. 新型コロナワクチン接種の加速を求める 2. 子どもたちに修学旅行を諦めさせないために	12ページ
さわら 佐原 佐百合	1. ウィズコロナ・ポストコロナの生涯学習は	13ページ
たけだ 武田 えつこ 悦子	1. コロナ禍で求められることは 2. 住んでよかったと思える大玉村に	14ページ
すどう 須藤 ぐんぞう 軍蔵	1. 原発汚染水の海洋放出と住民のくらしについて 2. アットホームの運営等を再検討すべきではないか	15ページ

※一般質問とは…議員が村行財政全般にわたって、村に対し説明を求めまたは所信をただすこと。大玉村議会の一般質問は、一人30分以内で、答弁時間は含まない。

一般質問

ここが聞きたい!!
7人の議員が登壇



通学路の安全・安心のための備えを！

質問趣旨

千葉県八街市の交通事故をきっかけに、通学路の点検や危険防止策が強化されたが、村内の通学路の状況を伺う。

五百川停車場線など残り3件は継続して取り組んでいる。3月の会議で出された新規要望の通学路



事業化に向け調査測量が進められる
県道大橋五百川停車場線

押山 文部科学省等から合同点検の依頼を受けて、教育委員会、道路管理、交通安全の担当の対応状況を伺う。

教育部長 通学路安全推進会議において危険箇所の合同点検を実施し、具体的に対策を検討し、対応している。文部科学省等からの依頼を受け、これまでの合同点検だけでなく、新たな観点で危険箇所をリストアップし、会議で対策を検討し、児童生徒の登下校時の安全確保に努めている。

産業建設部長 通学路安全推進会議は平成27年から開催し、これまで24件の要望があり、21件は対策を講じてきた。県道大橋五百川停車場線など残り3件は継続して取り組んでいる。3月の会議で出された新規要望の通学路

のカラー舗装化は既に始めている。大山小付近の高速道路ボックスカルバート内の歩道確保は検討を進めている。

押山 かねてより要望している県道大橋五百川停車場線の玉井小通学路の歩道設置について、県の対応を伺う。

産業建設部長 8月3日に県との事業調整会議があり、安全対策を強く要望した。県からは、玉井小から寺久根までの約700メートルの区間の測量設計を今年度に行うとの回答を得た。10月中旬から現地調査に入る見込みである。

押山 玉井又兵衛山内内の盛り土、残土処理の実態を伺う。盛り土の面積、体積、高さから踏まえた地下排水整備や排水路の必要性や義務、これまでどのような指導が行われたか。

押山 村内の盛り土、残土処理の実態と掌握状況を伺う。また、責任の所在について担当する部署はどこか。

農業委員会事務局長 関係省庁から災害防止の総点検の依頼を受け、現時点で該当する3カ所を報告している。今後とも点検やパトロールを重視していきたい。責任の所在は、現時点では、農地転用に係る事業は農業委員会、開発指導要綱に係る部分には必要に応じ建設課あるいは再生復興課と連携しながら点検や指導をしている。



排水改善を求めた村道大渡度・鎌研沢線

農業委員会事務局長 面積は約8千平方メートル、体積は3万7千立方メートルの盛り土の計画である。農業委員会として、早期の事業終結に向けて個別の指導を行っている。排水処理は、最も安全な方法を確認し、関係各課と協議しながら重点的に取り組んでいきたい。

村長 状況は確認している。近隣に住宅ができて、当初に許可した時とは状況が変わっているのので崩落の心配がないよう事業者と厳しく対応していきたい。農業委員会を中心として、役場全体で改善策や対応策を指導していきたい。

盛り土、残土処理の実態、管理状況を点検する

質問趣旨 静岡県熱海市の土石流災害を機に、全国の実況確認、対策や規制の必要性、責任の所在が求められている。

消防水利の現状は

質問趣旨

本村は人口が増加し、住宅やアパートが増えている。消火栓や防火水槽などは十分足りているのか。

渡邊 啓子 議員



渡邊 消火栓や防火水槽の設置基準と現在の設置数を伺う。

住民生活課長 消防庁の基準では、防火対象物から140m以内には設置するとされている。村内に設置されている消火栓は地下式、地上式を合わせて384基、防火水槽は62カ所ある。

渡邊 村内に住宅やアパートが増えているが、火災発生時に十分な対応は可能なのか。消火栓の増設計画はあるか。

住民生活課長 宅地化が進んでいる地域も、おおむね設置基準に消火栓等が配置されており、火災時には十分対応できる。可搬式ポンプなどで中継すること、多少距離のある水利から十分

放水が可能である。現在、消火栓の増設の計画はないが、現状を調査して検討していきたい。

渡邊 直線距離では基準を満たしていても、現場の状況を見ると難しい地域がある。水利位置地図に載っていない住宅も増えている。地図を現状に即したものに更新したうえで、消防水利の再確認が必要ではないか。

住民生活課長 住宅が増えて、集落の形状が変化している地域もある。現状に合った形の地図に見直していきたい。



いざという時に備えて

情報化社会で子どもたちに必要な学びは

質問趣旨

情報を正しく読み解き、適切に活用する力（メディアリテラシー）を身につけることが必要なのではないか。

渡邊

パソコンやスマートフォンの普及により、インターネットの低年齢化が進んでいる。情報をうのみにすることなく正しく読み、自分の頭で考えて判断し、適切に活用する力を養うには、小学生のうちからメディアリテラシー教育に力を入れることが必要ではないか。

教育長

国語を正確に理解し適切に表現する力を育成することが、メディアリテラシーの基礎になると考えている。具体的な活動を通してながら、情報モラルと併せて情報教育をさらに進めていきたい。

渡邊

学力には、目に見える学力と見えない学力があるといわれているが、メディアリテラシーは見えない学力の基礎になると思う。メディアに

流されない子どもを育てるには、基礎となる部分を育てていくことが重要ではないか。

教育長

見えない学力の部分非常に大事である。見えない学力がどの

ような状況にあるのかを各学校で分析している。その結果を踏まえて、教育や特別活動の中で見えない学力を培っていくことを大事にしていきたい。



メディアリテラシーを身につけるには



水田は遊水地として考えよう

質問趣旨

令和元年東日本台風では本宮市の安達太良川河口付近の地域に甚大な被害をもたらした。水田を遊水地と考えた現実的な地域防災を提言する。

菊地

国土交通省は阿武隈川の治水対策として、玉川村、鏡石町、矢吹町の3カ所に2028

年までに遊水地を設ける計画を発表した。集中豪雨による水害への対策はあるか。考えを伺う。

産業建設部長

これらの治水対策は流域に関わる関係者が一体となつてあらゆる場所で、ハード、ソフト対策に取り組む流域治水と呼ばれる方式への転換が必要になつてくる。河川の氾濫を防ぐには、雨水を河川にいかん効率的に流すかという対策が重要で、河道の掘削をする必要がある。本村の県管理の3河川についても順次作業に当たっている。次に重要なことは、ための対策の実効性をどう高めていくか

ということである。

三ツ森ため池の洪水調節機能や水田の持つ多面的機能の活用や防災重点ため池の利水活用が流域治水には有効であると考える。

菊地

村内の3河

川に集中する降雨量を緩やかにする具体的な方法を伺う。

産業建設部長

令和2年5月に阿武隈川上流にある13基のダムの関係機関で阿武隈川水系治水協定を締結した。三森ため池は9月1日から10月31日までダムの空き容量を34万ト確保し、この期間の洪水調整の役割を果たしている。また、多面的機能支払交付金事業により現在約300鈐の圃場に排水枡が設置されている。これらに洪水調節機能付きの留め板を設置することにより水位調整が容易になる。ため池の治水機能の活用を図るために、国・県の補助金を活用しながら防災重点ため池の保全に向けて改修を進めていきたい。

菊地

令和元年東日本

台風では農地への土砂の流入や農地からの越水により大量の稲わらが堆積した。冬場に田んぼに水を貯める冬期湛水という農法で田んぼに水をためることで稲わらが流れにくくなる。秋耕した田ん

ぼや稲わらを焼いた田んぼでは湛水効果が高い。防災の観点から考えを伺う。

産業建設部長

水田の治水機能は田んぼダムとして注目されてきてい

る。多面的機能支払交付金事業の加算項目に水田の雨水貯留機能強化がある。排水枡を設置している約300鈐に加えて水田に排水枡を設置する事業も進めていけることに

なっている。本村の生産基盤として農地の保全を図りながら水田の持つ貯水機能が発揮できるよう検討していきたい。



洪水調整機能を持つ三ツ森ため池

他に次の質問がありました。

・太陽光発電設置状況と環境保全について伺う

新型コロナワクチン接種の加速を求める

質問趣旨

デルタ株の感染力の強さと若年層感染の広がり医療のひっ迫を恐れる。ワクチン接種の加速で危機の回避を。



鈴木 最近1カ月のワクチン接種の予約日、予約できる接種期間、予約した人数、予約受付終了時間を伺う。

健康福祉課長 コー

ルセンターでは平日の午前9時から午後8時まで、ウェブ、LINEでは毎日24時間受け付けている。予約枠定数に達した場合は予約を停止することがある。予約できる期間は3週間先までで、1回目の予約時に3週間後の2回目を自動的に予約できる。二本松市、本宮市、大玉村の合計で、1週間あたり約2400名から3500名が予約している。

鈴木 妊婦のワクチン優先接種の必要性は。

健康福祉課長 安達医師会と協議を行い、優先接種に向けて準備を進めている。

鈴木 12歳から15歳のワクチン接種の予定は。



ワクチン接種予約の画面

健康福祉課長 12歳の誕生日を迎えた方から15歳までの方へ接種券を郵送し、9月7日から予約を開始している。国の方針により、令和4年3月2日以降に12歳の誕生日を迎える方は接種の対象外となる。

鈴木 ワクチン接種希望者が少しでも早く接種できる体制づくりを求める。

村長 接種体制は、安達医師会の全面的な協力により完全に整っている。ワクチンさえ来れば接種は加速度的に進んでいく。

鈴木 修学旅行の現在の状況を伺う。

鈴木 修学旅行は大きな影響を受け、特別活動ができない状況にある。修学旅行などを実施できる方策を伺う。

鈴木 小中学生広島平和記念式典派遣事業の現在の状況を伺う。

教育総務課長 8月に予定していたが12月に延期した。平和の尊さを学ぶ機会とするため、感染状況に注視しながら実施に向けて検討していく。

鈴木 修学旅行の現在の状況を伺う。

鈴木 修学旅行は大きな影響を受け、特別活動ができない状況にある。修学旅行などを実施できる方策を伺う。

鈴木 小中学生広島平和記念式典派遣事業の現在の状況を伺う。

教育総務課長 8月に予定していたが12月に延期した。平和の尊さを学ぶ機会とするため、感染状況に注視しながら実施に向けて検討していく。

鈴木 修学旅行の現在の状況を伺う。

子どもたちに修学旅行を諦めさせないために

質問趣旨

コロナ禍で教育環境は大きな影響を受け、特別活動ができない状況にある。修学旅行などを実施できる方策を伺う。

鈴木 小中学生広島平和記念式典派遣事業の現在の状況を伺う。

教育総務課長 8月に予定していたが12月に延期した。平和の尊さを学ぶ機会とするため、感染状況に注視しながら実施に向けて検討していく。

鈴木 修学旅行の現在の状況を伺う。

鈴木 修学旅行は大きな影響を受け、特別活動ができない状況にある。修学旅行などを実施できる方策を伺う。

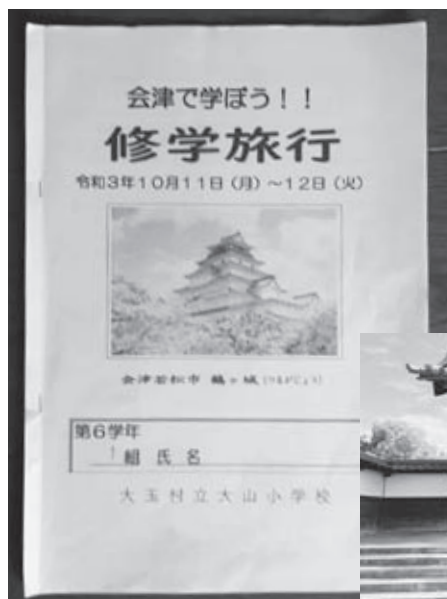
鈴木 小中学生広島平和記念式典派遣事業の現在の状況を伺う。

教育総務課長 8月に予定していたが12月に延期した。平和の尊さを学ぶ機会とするため、感染状況に注視しながら実施に向けて検討していく。

鈴木 修学旅行の現在の状況を伺う。

教育長 極力、実施の方向で検討しているところ。

鈴木 修学旅行は大きな思い出となる。可能な限り実施できるように願う。万一、キャンセル料が発生した場合に保護者負担を避けられないか。



佐原佐百合議員



ウィズコロナ・ポストコロナの生涯学習は

質問趣旨

学びの機会が減少しているコロナ禍でも、多くの人に参加し、つながる「新しい生涯学習」が必要と考える。



オンラインと対面を組み合わせた学習会（令和2年11月）

佐原 ICT機器を活用したオンライン※学習などを実施する考えはあるか。

教育部長 オンライン学習は効果的であると考えている。ユーチューブでの配信など、積極的に配信していきたい。

佐原 大勢で集まることができないため芸能祭など発表する場がなくなっている。オンライン発表会などを行ってはどうか。

教育部長 各団体やサークル活動での練習成果を披露する発表会は、団体に所属する方々にとって生きがいの一つであると考えている。次年度以降、感染拡大状況を見ながら、文化団体連絡協議会等にオンラインでの発表会も提案していきたい。

佐原 スマートフォンなどの操作方法やオンライン学習に必要な「Zoom」の操作を学ぶ講座を

実施できないか。

教育部長 スマートフォンなどを利用できる人とはできない人の格差を解消するために、講座は必要と考えている。新型コロナウイルス感染症拡大の状況を見ながら実施に向けて検討したい。また、教育委員会が実施している「パソコン相談」の名称を「パソコン・スマホ相談室（仮称）」として積極的に働きかけていきたい。

佐原 生きがい探しセミナー「ライフ探検隊」は近年行われていないが、オンラインや対面を組み合わせる内容を再検討してはどうか。

教育部長 「Zoom」などを学ぶ学習から始まり、そこで学んだスキルを活用してオンラインでもできる講座と対面学習で行うものと使い分けながら、趣味を始めるきっかけのサポートを行ってきたい。

佐原 各団体などを紹介する働きかけが必要だと思う。考えを伺う。

教育部長 「大玉村指



待ちに待った放課後子ども教室開校式（10月1日）

導者登録名簿」があるが、改定から年月が経過している。名簿の更新を考えている。多くの方の特技を自薦・他薦で紹介していただき、新たな人材発掘にも努めたい。この登録名簿を活用して、各団体やサークルの紹介、活動の活性化や新たなサークルづくりなどに役立てたいと考えている。

佐原 これからの生涯学習について考えを伺う。

教育部長 教育でベース

になるのが生涯学習である。「学びの還元と循環」は、大玉村の教育を考えるうえでのキーワードである。子どもも学び、大人も学び、共に学び合い、好循環していくことが生涯学習のみならず、学校教育の活性化にもつながっていくと考えている。

※オンライン：スマートフォン、タブレットやパソコンの端末をインターネットに接続している状態。

コロナ禍で求められることは

質問趣旨

新型コロナウイルス感染症の感染拡大が収束していない。これからの対策が必要ではないか。



村長 助かる命が助からない状況にならないように、国や県に機会あるごとに要望していきたい。
武田 ワクチン接種の見通しは。今後の経済関係の支援策は。
健康福祉課長 ワクチン接種は、現在

か。
健康福祉課長 就職や試験の時期に行う無料配布は今後も続けたい。
村長 感染者が出た場合に濃厚接触者ではないために保健所の検査対象とならない方には、村で検査を広げて対応したい。
武田 医療体制が逼迫している。適切な医療を受けたいとの声を国・県に届けて欲しい。

武田 新型コロナウイルス感染症の感染拡大が収まらない状況にある。学生などを対象に行われてきた抗原検査キットの配布は今後も行うのか。村独自で検査体制を拡大できないか。



充実した検査体制を望む

12歳以上の方に通知している。11月末までには完了する計画で進めている。
産業建設部長 福島県がまん延防止等重点措置区域に指定されたことに伴い、売り上げが減少した中小事業者に対し県が一時金を交付するので、村も同様に独自の一時金を交付するための要綱等の整備をしている。必要な支援に努めていきたい。

住んでよかったと思える大王村に

質問趣旨

ライフスタイルや家族構成の変化に伴い、新たな福祉施策の充実が求められる。

武田 村はこれまでもさまざまな福祉施策に取り組んできたが、新たな支援策として、子どもや高齢者で障害者手帳を持たずに聴覚障害を抱える人が補聴器を購入する際の補助制度を作れないか同う。

武田 高齢者の外出支援サービスは、介護認定を受けると利用できない。介護認定を受けても利用できるようにできないか。

武田 介護用品等購入助成事業は要介護4・5の方を対象としているが、紙オムツなどは介護度が低くても利用している方は多い。対象者を拡大できないか。

村長 村には購入費の補助制度はないが、今年度中に制定を目指している障がい者支援条例で広く意見を聞きながら支援制度を作っていきたい。全ての障害について検討し、共生社会の実現に向けて対応していきたい。

村長 外出支援サービスは役場職員が対応している。拡大することになれば職員だけでは対応できなくなることもあり、介護保険の外出支援を利用

村長 今後の介護認定者の動向や所得に応じた補助など制度設計ができるかどうか検討していきたい。

武田 生活困窮者などが無料または低額で医療を受けることができる無料低額診療制度があるが、調剤薬局で処方される薬は対象にならない。この薬代を補助する制度を作れないか。
村長 村内の利用実態



通院に利用されている外出支援車

須藤軍蔵議員



原発汚染水の海洋放出と住民の暮らしについて

質問趣旨

遠くだろうが、薄めようが汚染水を海に捨てることが風評を生む。暮らしを守る自治体や議会の責務は大である。

須藤

汚染水の放出は、「関係者の理解なしには行わない」と言いながら漁業関係者をはじめ多くの県民が「反対」「慎重に」を求める中、4月に「放出」の決定をした。昨年、村議会は全員一致で反対の意見書を提出した。このことについて村長の見解を伺った際「議会と同じ意見」との答弁だったが、政府が決定した現時点でも同じか伺う。

村長 国際原子力機関（IAEA）が関係国の方々を交えて間もなく安全性の検証をはじめ、2023年の放出前には結論を出すという。検証した上で結論を出すべきであったと考えており、放出に反対であることは変わらない。

須藤

遠くに捨てようが、薄めようが汚染水が流れることが風評を生む。農畜産品など今でも全国価格より安く、村民の暮らしと健康を守る村や議会の責務は大きい。村長の決意を伺う。



新たな風評被害を生む汚染水の海洋放出

村長 10年たった今でも、福島県の農畜産物は市場で売れ残り、いよいよなくなると福島県のものが買われていくという状況は変っていない厳しい現実がある。コロナ禍の影響で米価の下落幅も大きく、これに海洋放出の風評が加われば福島県の農業、水産業は壊滅的な状態になってしまいうという心配がある。今後ともあらゆる機会を捉えて国に要望していきたい。

須藤

宿泊は休止しているが当面の営業方針を伺う。

産業建設部長

9月10

日から食堂を休止して当面入浴のみの営業とすることに決定した。来年4月以降の営業方針は村づくり株式会社と協議をし、運営協議会の意見も伺いながら進めていく考えである。

村長

指定管理料の増額も行ってきたが、やむなく食堂の休止に踏み切った。入浴は村民の憩いの場であり、健康増進の施設として当面は継続したいと考えている。従業員は、雇用調整助成金が11月まで延長されるので、これで対応したい。

須藤

保養センター時代から今日まで幾多の変遷を経て今日に至るが、立地条件、温泉、テニスコート、広場等の良い所

アットホームの運営等を再検討すべきではないか

質問趣旨

一昨年に大規模改修し、指定管理を導入した。長引くコロナ禍の中、運営の検討は急務である。

はたくさんある。これらの長所を生かした運営方法を大胆に行うべきではないか。

産業建設部長

観光で

の誘客という点で大きな可能性があると考え、大規模改修を行った。庁内プロジェクトチームの提言もあり、これらの具現化も含めて村民の皆さまの意見をお聞きする機会を設けながら、コロナ後も見据えた施設の活用を図る取り組みを進めていきたい。



アットホームおおたま

令和3年8月発行議会だより122号の7ページ、須藤軍蔵議員の一般質問写真の見出し「農作物を鳥獣被害から守るための電気柵」の「電気柵」は誤りで、正しくは「侵入防止柵」です。お詫びして訂正いたします。

目指せ!! 健康長寿日本一おおたま

「大玉ずんね会」の役員の皆さんに
「健康長寿」について伺いました



お話を伺った「大玉ずんね会」の方々



「大玉ずんね会」の皆さん（10月17日）

「大玉ずんね会」は、村の元氣創出のために有志が平成14年に設立し、会員は27名です。会員だけでなくみんなでジャンボかぼちゃを育てて、「ジャンボかぼちゃコンテスト」を毎年10月にふれあい広場で開催しています。「ずんね会」の皆さんは、幼稚園など子どもたちの教育活動にも協力しています。方言で「大きい」を意味する「ずんね」ですが、「ずんね会」の皆さんは心も「ずんね」方々です。

健康のために毎日心
掛けていることは？



伊藤善三さん 健康のため
に毎日やっているのは、ラジオ体操と小学生の登校の見守りです。小学生からパワーをもらっています。夜は、母ちゃんの料理で日本酒を楽しく飲むことです。

三浦孫一さん 女房を自宅で介護してんだけど、お互い長生きしたいと思って、女房とリハビリや散歩などを一緒に運動するようにしています。

遠藤守雄さん 毎朝、起きる前に布団の中で手足を動かしてんだ。最近

はサロンで教えてもらった運動をやっている調子がいいない。運動しながら1日のスケジュールも考えます。

本田 保さん 行事の中

止が多くなって動かねえからか、足が痺れるようになって、風呂に入ったら毎日、足首を動かすようにしたら痺れが少なくなってきました。

健康といえば食事でも大事ですが、こだわりは？

伊藤善三さん 野菜が

いっぱい貝だくさんの味噌汁で腹六分の朝食です。

三浦孫一さん 自分で

作った野菜を食うのはいいない。女房に料理を教えてもらいながら作っています。

遠藤守雄さん 三食腹一杯食うのが一番かな。そのためには歯は大事にしています。

本田 保さん 若い人たちと一緒に食事をする

で肉も食うけど、生卵とネギ納豆をご飯にかけて毎日食うのにハマっています。

心の健康も大切ですね。気をつけていることは？

伊藤善三さん よく笑う

ことだない。明るく楽し

く笑顔であれば元氣になれる。みんなとしゃべって飲めるように、早くコロナが収まるといいない。

三浦孫一さん 女房がデ

イサービスの日に気晴らしをしてんだ。菊やジャンボかぼちゃの手入れ、何か目標を持ってやるのはいいない。

本田 保さん 失敗してもいつまでもクヨクヨしないで、次は成功するように調べたり考えたりするようにしてんない。何か一つでもいいからボケないよう頑張るようにしています。

遠藤守雄さん ストレス

をためないことだない。世の中はなるようにしかならない。過ぎたことを気にせず、「今日も良かった。なるようになる。」と思ってビールを飲んでいきます。

今年も大玉産のおいしい新米を食べられることに幸せを感じます。本村の基幹産業である農業を衰退させることなく、いつまでも「日本で最も美しい村」のおいしい米が食べられるように農業振興を考えていかなければならないと強く思うこの頃です。

秋の日はつるべ落とし。一気に日が暮れ、気温の寒暖差が大きくなってきました。身も心も温かくしてお過ごしください。

（渡邊 啓子）

編集後記

紅葉の美しい季節となりました。

今年も大玉産のおいしい新米を食べられることに幸せを感じます。本村の基幹産業である農業を衰退させることなく、いつまでも「日本で最も美しい村」のおいしい米が食べられるように農業振興を考えていかなければならないと強く思うこの頃です。

秋の日はつるべ落とし。一気に日が暮れ、気温の寒暖差が大きくなってきました。身も心も温かくしてお過ごしください。

（渡邊 啓子）

議会広報編集特別委員会

委員長 ● 佐原百合
副委員長 ● 斎藤 信一
委員 ● 渡邊 啓子
委員 ● 菊地 厚徳
委員 ● 武田 悦子
委員 ● 押山 義則